

SHINWA EXPRESS

Information

2013
A p r i l

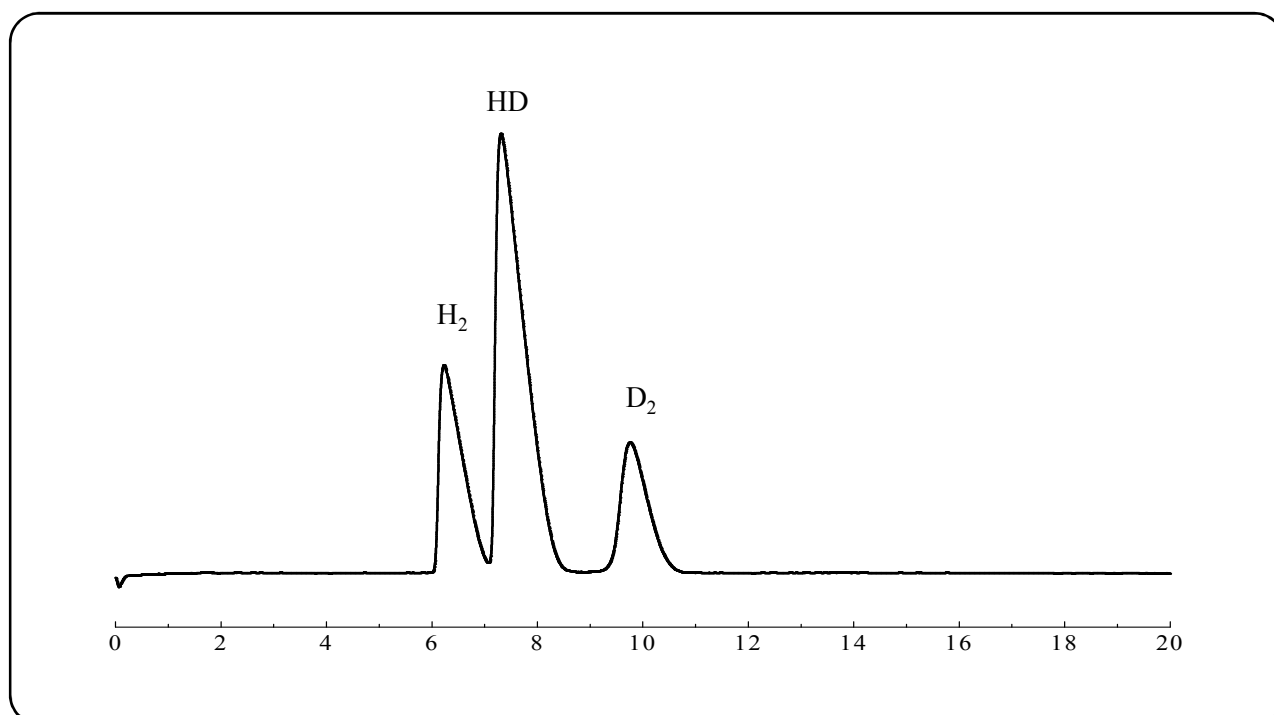
VOL.8

重水素分析用カラム

Shinwa OGO-SP

「Shinwa OGO-SP」は、水素とその同位体である重水素をガスクロマトグラフィーで分離できるカラムとして、九州大学大学院工学研究院・小江教授おごうが監修されたパッキドカラムです。

液体窒素冷却条件下で、水素 (H_2), 重水素 (D_2), 水素-重水素 (HD) を良好に分離することができます。



Column: Shinwa OGO-SP 3.0 m x 3.0 mm I.D. Stainless steel
 Sample: H₂, HD, D₂ mixed gas
 Carrier gas: 60 mL/min He
 Injection port temp.: 40°C
 Detector: TCD 120 mA

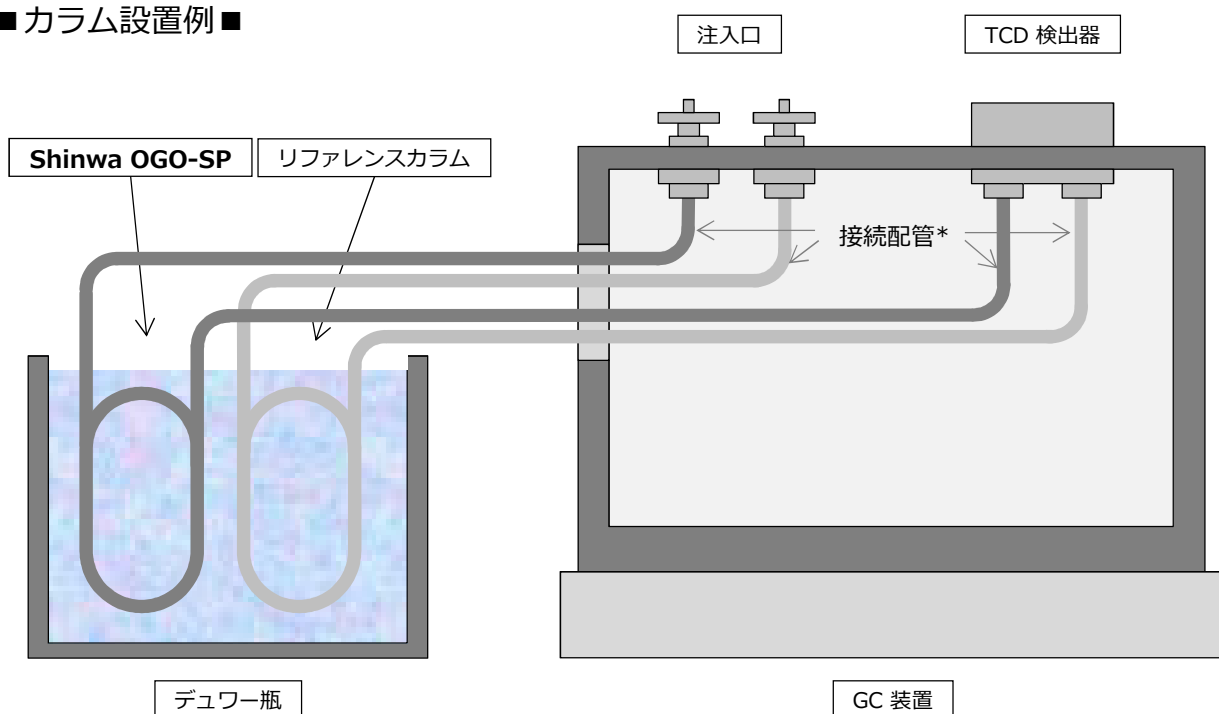
Sample volume: 1.0 mL
 Column temp.: -196°C
 (liquid nitrogen cooling)
 Detector temp.: 100°C



信和化工株式会社

〒612-8307 京都市伏見区景勝町50番地2
 TEL: 075-621-2360 FAX: 075-602-2660
 E-mail: info@shinwa-cpc.co.jp
 URL: http://shinwa-cpc.co.jp/

■ カラム設置例 ■



■ 使用上の注意 ■

カラムのご使用に際して、以下の点にご注意ください。

- ・ カラムを40℃以上に加熱しないでください。各成分の保持が大きくなる原因となります。
- ・ 水分の吸着等を取り除く場合は、カラム検出器側の接続を外して、一昼夜乾燥した窒素ガスを流してください。その際、操作は常温で行ってください。
- ・ カラムジョイント部分の接合は、ガスが漏れないように確実に行ってください。漏れによる微小の圧損でベースラインが安定しない場合があります。
- ・ 長期間カラムを使用されない場合は、水分や酸素がカラム内に入らないよう密栓をし、高温になる場所や直射日光を避けて保管をしてください。

(注) 「Shinwa OGO-SP」カラムの他に、リファレンスカラム、接続配管* (GM-GF:サイズ 2x1 mm I.D. 4本) が必要となります。リファレンスカラムには「Shimalite Q (ZT-10)」を推奨します。ご不明な点等がございましたら、営業もしくは技術窓口までお問い合わせください。

■ 参考文献 ■

- T. Matsumoto, T. Nagahama, J. Cho, T. Hizume, M. Suzuki, and S. Ogo, *Angew. Chem. Int. Ed.* 2011, 50, 10578-10580
 T. Matsumoto, K. Kim, and S. Ogo, *Angew. Chem. Int. Ed.* 2011, 50, 11202-11205
 D. Inoki, T. Matsumoto, H. Nakai, and S. Ogo, *Organometallics* 2012, 31, 2996-3001
 S. Eguchi, K.-S. Yoon, and S. Ogo, *J. Biosci. Bioeng.* 2012, 114, 479-484
 S. Ogo, K. Ichikawa, T. Kishima, T. Matsumoto, H. Nakai, K. Kusaka, and T. Ohhara, *Science* 2013, 339, 682-684.

■ パックドカラムの仕様と価格 ■

品名	材質	サイズ	価格
Shinwa OGO-SP*	SUS	3.0 m x 3.0 mm I.D.	49,300 円

*この製品は標準データ付きとなります。

上記価格は2013年7月26日時点での価格になります。仕様及び価格は改良のため予告なしに変更をさせていただくことがございます。予めご了承ください。